

令和4年度 あげお学びのイノベーション News

上尾市は、文部科学省が示したGIGAスクール構想により、今までの教育実践×最先端のICTで「新たな学び」を創り出す「あげお学びのイノベーション」に取り組んでいます！

「子供たちをネットトラブルから守る！」～子供の情報モラルを育むために～

各校において、ICT端末を活用した学習が積極的に進められています。ICT端末が導入されたことで、「いつでも、どこでも、いろいろな人とつながりながら、たくさんの情報を活用する」ことが容易になり、様々な授業で、充実した学習のための活用が進んでいます。

しかし、インターネットを利用した学習は、よい面だけではなく、危険もあります。子供たちに安心安全な学びを保障する上で、情報モラルは今後ますます大切になってきます。そこで、学校と家庭が一体となり、子供たちに情報モラルを育てていくことが求められます。そのためには、学校で学ぶ情報モラル教育の内容をご家庭と共有し、共に育てていくことが大切です。

今号では、家庭で育てていただきたい情報モラルの視点とそのポイントを以下にお示します。



情報モラルの視点とそのポイント ～学校と家庭で「共に育む」～

健康への影響

○長時間の使用は身体に対する悪影響を及ぼします。また「ネット依存」を引き起こすこともあります。

「健康面を意識して使用できる力」を育みましょう！



ルールやマナー

○「画像や動画をアップロードすることで、相手を傷付けてしまう」「SNSへの書き込みがいじめにつながる」こと等があります。

「ルールやマナーを守って使用できる力」を育みましょう！

情報の危険性

○情報の中には、悪意のある情報や不正確な情報があります。インターネット上の情報をすべて信じてしまうのは、大変危険なことです。

「情報の正誤・適否等を判断できる力」を育みましょう！



個人情報



情報の大切さ

○アカウントやID、パスワードなどは、他人に知られないようにすることが重要です。また、相手の情報も同様に大切なものです。

「情報の大切さを理解し、情報管理ができる力」を育みましょう！

「話し合っていますか？家庭のルール」
～安全で安心なインターネット利用のために～
(文部科学省)
★ぜひこちらの動画も御覧ください



実際に起きていることでネットの使い方を考えよう！
インターネットトラブル事例集(総務省)
★ぜひこちら資料もお読みください



家庭でできる「情報モラル教育」の取組 ～お子さんと話し合ってルール作りを！～

保護者が一方的に作ったルールでは、なかなか長続きしません。だからといって子供の言いなりのままでは、ルールとは言えません。お互いが思いや願いを語り、少しずつ妥協合って決めたルールは、子供自身の実践意識を高めます。また、ルールが守れなかったときや、子供の成長を感じたときは、ルールの見直しをすることが大切です。

